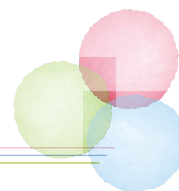


第5章 重点プロジェクト



1 地域連携の方針と重点プロジェクト

基本方針	推進方針	重点プロジェクト						
		1	2	3	4	5	6	7
1. 道	I	●						
	II		●					
2. 技	I			●				●
	II			●				
3. 風土	I				●	●	●	
	II		●		●			●
4. 住	I		●			●	●	
	II					●	●	
5. 人	I		●			●	●	●
	II						●	●

■地域連携の方針と重点プロジェクトの対応表

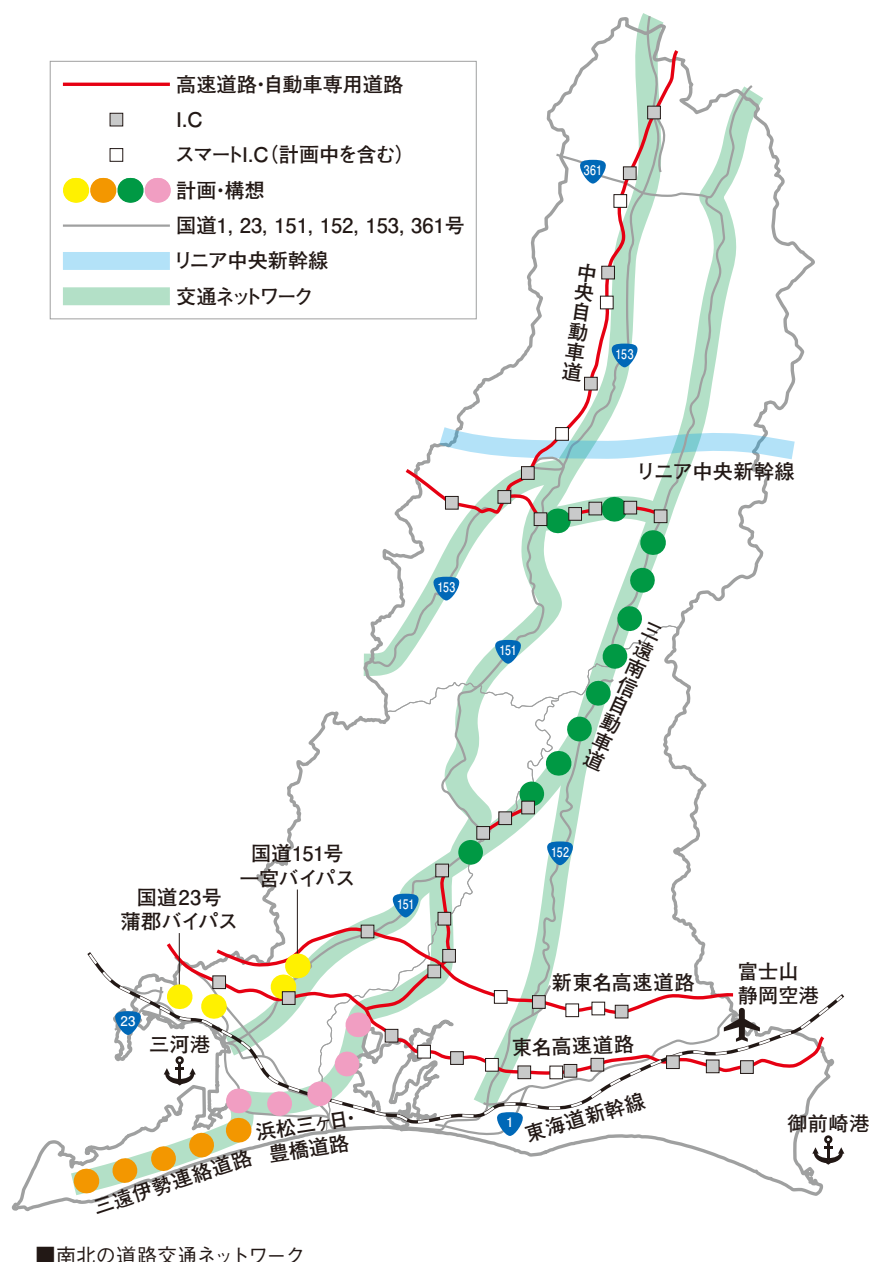
2 重点プロジェクト

1 三遠南信交通ネットワーク形成プロジェクト

人や物の交流が活発になることで本地域が一体的に発展していくために、本地域の交流を支える道路や公共交通の整備を促進する活動に取り組みます。

(1) 交通ネットワークの主軸となる主要道路の整備促進や効果的な利用方法の検討

交通ネットワークの主軸となる三遠南信自動車道*と、ダブルネットワークとなる国道151号などの主要国道、それに接続する道路などの整備を促進します。また、東名・新東名高速道路など本地域内の主要な道路について、本地域全体の広域的な視点で、機能や役割などの基本的考え方を再確認し、三遠南信交通ネットワークとして共有するとともに、鉄道、港や空港などの活用とあわせて、ストック効果を高める効果的な利用方法を検討します。

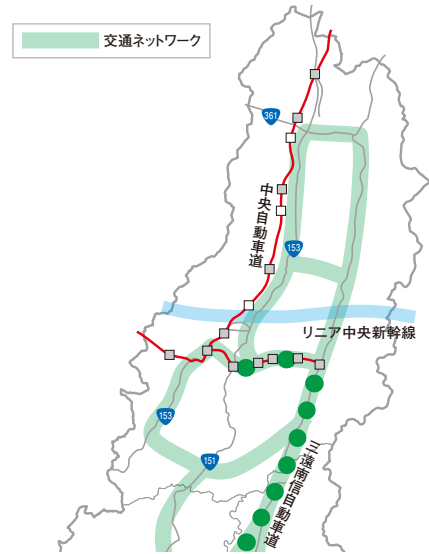


(2) リニア中央新幹線*と既存交通網との効果的な接続の推進

リニア中央新幹線の開業を本地域内外の交流促進に結び付けるため、既存の公共交通網や道路網の活用、整備、リニア中央新幹線との効果的な接続について検討します。



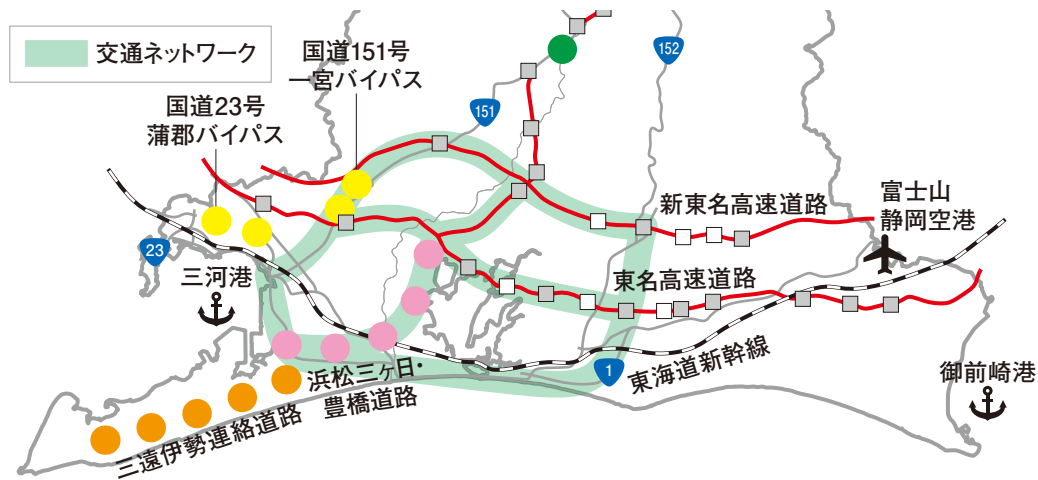
■実験線を走行するリニア車両



■リニア中央新幹線長野県駅を中心とした交通ネットワーク

(3) 三遠地域を牽引する道路網の整備の促進

三遠地域の人と物の交流拡大に向け、浜松三ヶ日・豊橋道路*を中心とした豊橋・浜松環状道路*の整備促進に向けた働きかけを行います。



■豊橋・浜松環状道路を中心とした交通ネットワーク

(4) 三河港・御前崎港の整備・利用促進

国際交流拠点となる三河港と御前崎港の総合的な物流機能やクルーズ船の受入機能の強化への支援を働きかけるとともに、貨物船や旅客船の寄港の誘致活動を行います。

(5) リニア中央新幹線開業後の東海道新幹線の利用促進

リニア中央新幹線開業後の東海道新幹線の利用促進や、リニア中央新幹線と東海道新幹線とを結ぶJR飯田線の活用に向けた働きかけを行います。

2 三遠南信圏民の一体感醸成プロジェクト

住民の一体感の醸成と交流促進のため、本地域内の様々な情報の蓄積、発信、共有を行います。

(1) メディアや広報紙、SNSを活用した地域内情報の発信・共有

本地域に対する認知度向上を図るため、行政の広報紙やSENAのホームページ、SNSを活用し、本地域内の観光・イベント情報や人口データなど様々な情報を蓄積、発信、共有します。



■SENAホームページ



■三遠南信特産品GUIDE

(2) 三遠南信スポーツ交流事業の実施

スポーツイベントなどへの参加、本地域内のプロスポーツなどを通じた住民の交流などにより同じ時間や価値観を共有することで、住民の一体感を高めます。



■掛川・新茶マラソン

(3) 地域に関する歴史や文化の共有・発信

歴史や文化に関する知識を発信し、本地域の歴史的、文化的なつながりを実感することで、住民の一体感を高めます。



■三遠南信ふるさと歌舞伎交流
(下條歌舞伎保存会)

3 地域の稼ぐ力強化プロジェクト

本地域内の産業創造力を強化するため、農林水産物の販路拡大、新産業などの創出及び産業連携の促進に向けた活動を行います。

(1) 食農産業クラスターの形成や農林水産物の販路拡大

食農産業クラスターの形成を目指し、農林水産物に関わる生産者と他業種との連携や、生産技術の向上、農林水産物のブランド化、6次産業化に取り組みます。

また、連携することでのスケールメリットや多種多様な品揃えを活かし、海外プロモーションやバイヤー招聘などの販路拡大に向けた取組を促進します。



■マレーシアでのプロモーション

(2) 新技術の利活用や新産業の創出・集積

IoT*やフィンテック*、ビッグデータ*、人工知能(AI)*の活用などの技術革新を地域産業に取り込むとともに、次世代自動車*産業や航空宇宙産業、スマート農林水産業などの新産業の創出、集積に向けて、産学官の連携活動を促進します。

(3) 軽トラビジネスなど地域の特徴を活かしたソーシャルビジネス*の促進

新たな起業や雇用の創出を図るため、地域資源の利活用や地域課題を解決するソーシャルビジネスを促進します。



■ビューティーツーリズム naori
(手づくりコスメ体験、東栄町)



■軽トラ市(いわた☆駅前楽市)

(4) 産業連携の促進

産業展示会や商談会などを通じ、本地域内企業の業務提携や販路拡大を促進します。



■三遠南信地域新技術・新工法展示商談会

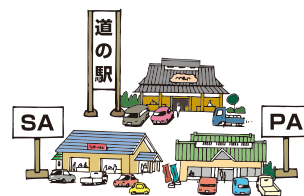
4 三遠南信探訪プロジェクト

多様な地域資源を活かした広域観光を推進するため、観光情報の発信、観光プログラムや周遊ルートの開発に取り組みます。

(1) 道の駅、サービスエリア・パーキングエリア（SA・PA）を活用した地域の観光情報の発信

道路交通網の整備促進に伴い関連インフラとして重要となる道の駅やSA、PAを活用し、本地域の観光情報を発信します。

また、道の駅とSA、PAが相互に連携した観光振興策を検討します。



■道の駅、SA、PA

(2) 地域内の食文化を用いた観光振興

特徴を持った食文化を地域独自の観光ツールとして活用し、新たな魅力を生み出すことで、観光振興を促進します。



■三遠南信食の祭典(豊根村茶臼山高原)



■本地域に広がる五平餅
(写真は設楽町のもの)



■信州の伝統野菜
「ていざなす」(天龍村)



■うなぎ(浜松市)

(3) 自然資源や文化遺産を活用した観光客誘致

海拔0mの海岸から3,000m級の山々までの多様な自然資源や、交流の歴史から生まれた特徴ある文化遺産などを活用した観光客の誘致を図ります。

(4) 鉄道を活用した観光振興

中山間地域や秘境を通るJR飯田線や、風光明媚な浜名湖沿岸を通る天竜浜名湖鉄道天竜浜名湖線などの鉄道を活用し、都市部では味わうことのできない体験ができる周遊ルートの開発などを検討します。



■JR飯田線



■天竜浜名湖鉄道天竜浜名湖線

(5) サイクルツーリズムの推進

高規格幹線道路*の開通により、自動車の交通量の減少が予想される国道、浜名湖や太平洋沿岸の自転車道、中山間地域を通る鉄道を活用した、塩の道サイクルツーリズムなどの県境を越えたサイクルツーリズムを推進します。



■塩の道サイクルツーリズム走行会

5 中山間地域が輝くプロジェクト

中山間地域相互や中山間地域と都市部との住民交流により、中山間地域が活性化する活動を行います。

(1) 県境地域での観光振興や交流連携事業の推進

愛知県、静岡県、長野県の県境周辺の地域におけるにぎわい創出を目的として、観光振興や住民交流事業を行います。



■観光キャンペーン
(愛知・長野県境域開発協議会)



■峠の国盗り綱引き合戦
(遠州軍(浜松市)対 信州軍(飯田市)、兵越峠)

(2) 地域おこし協力隊等のネットワーク化支援

人口減少や高齢化などの進行が著しい地域の地域力の維持、強化のため、地域おこし協力隊や、任期を終了した地域おこし協力隊の定住者との交流によるネットワーク化を支援します。



■地域おこし協力隊のロゴ

(3) 中山間地域の移動手段確保

公共交通手段の少ない中山間地域において、移動手段の確保が困難な住民や観光客のため、公共交通の円滑な接続や、自動運転技術、カーシェアリングやライドシェア*などの新技術や新サービスの導入可能性を検討します。



■中山間地域の移動手段
(北設楽郡地域公共交通網)

(4) 中山間地域の森林の保全や森林資源の活用促進

森林整備の支援や人材の育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発の取組など、森林の保全や森林資源の活用促進に向けた検討を行います。

6 住むなら三遠南信プロジェクト

本地域における安心、安全で快適な生活環境を形成することで、移住者を呼び込むとともに、住民がいつまでも住み続けたいと感じる地域づくりを進めます。

(1) 市町村を越えた防災連携体制の維持・強化

住民の安全を脅かす災害に対し、本地域内で相互に協力、支援し合う体制を維持、強化していくことで、住民が安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。



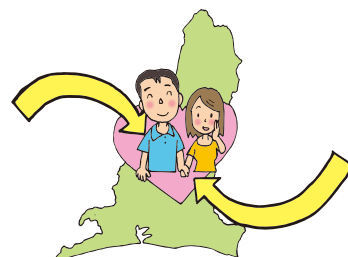
■浜松市消防ヘリコプター「はまかぜ」



■三遠南信災害時相互応援協定に基づく
給水活動支援の様子

(2) 地域連携による婚活事業や移住・定住支援事業の実施

広域連携のスケールメリットを活かした婚活支援や移住・定住支援などを連携して行い、人口の集中する大都市からの移住や若者の定住を促進します。



■婚活・移住支援のイメージ

(3) 女性や高齢者が暮らしやすく、働きやすい地域づくりの推進

本地域における男女共同参画の意識を高める活動や労働環境の整備を通じて、女性や高齢者が暮らしやすく、働きやすい地域づくりの推進に取り組みます。



■三遠南信地域女性交流会

(4) 県境を越えた住民交流機会の創出

県境を越えた住民交流の場を創出し、住民相互の理解や友好を深める活動を促進します。



■三遠南信地域住民セッション

7. 人生100年時代プロジェクト

人生100年時代を見据え、本地域の未来を担う人材の育成や定着のため、人材交流機会の創出、拡大や地域教育活動を促進します。

(1) 児童・生徒・学生、社会人の交流機会の創出・拡大

本地域の未来を担う人材の育成を図るため、児童・生徒・学生、社会人の地域間交流の機会を創出し、様々な人材と触れ合い、互いに学び合える環境を整えます。



■三遠南信中学生交流



■SENA担当者研修会(現地視察)

(2) 三遠南信に関する地域教育の促進

三遠南信に関する郷土資料、副読本や地域教育講座などを通じて本地域に関する理解を深め、住民一人ひとりが地域の一員としての自覚を持つことで、地域社会への貢献や参画を促します。



■豊橋市社会科副読本



■浜松市社会科副読本



■飯田市社会科副読本

(3) 人材の育成・定着化の推進

三遠南信地域産学官人財育成円卓会議で策定した、「産学官人財育成に向けたアクションプラン」に基づき、人材の育成、定着化を推進します。